

東京トレッキングクラブ

T. T. C.

会報

2015年8月号

会長：阪本弘二

<http://www.tokyo-trekking-club.jp/>

《 7 月 の 山 行 計 画 追 加 》

No. 3, 173 赤城・地蔵岳～荒山高原 <C> L 河野良子

7月11日(土) 6:26 上野発高崎行＝8:16 高崎 8:18 両毛線＝8:30 前橋
8:45 赤城ビジターセンター行バス＝9:43 展望台下 10:00 歩き出し－50分地蔵岳－1時間15分軽井沢峠－1時間荒山－1時間15分箕輪バス停

歩程：4時間15分＋1時間45分・・・6時間

地図：昭文社“赤城・皇海・筑波”

費用：約3,700円(休日おでかけパス使用)

申し込み：7月9日(木)までに葉書電話、FAX、携帯SMSでリーダーへ。

No. 3, 174 木曾駒ヶ岳・三ノ沢岳 L 新井田晴義

7月27日(月) 6:50(新宿駅西口高速BT)発 駒ヶ根車庫行バス＝10:00 伊那市(9,500円予約指定制) タクシー約30分で桂小場。10:30 歩き出し－2時間馬返し－2時間10分茶臼岳分岐－40分西駒山荘(泊) (1泊2食8,500円)

歩程：4時間50分＋1時間・・・5時間50分 16:20 山荘に着く。

7月28日(火) 8:30 歩き出し－40分濃ヶ池分岐－1時間30分木曾駒ヶ岳－40分宝剣山荘(泊) 1泊2食8,700円

歩程：2時間50分＋1時間・・・3時間50分 12:10 山荘に着く。

7月29日(水) 6:00 歩き出し－30分宝剣岳－50分三ノ沢岳分岐－1時間50分三ノ沢岳－1時間50分三ノ沢岳分岐－10分極楽平－20分千畳敷

歩程：5時間30分＋1時間50分・・・7時間20分 13:20 ロープウェイ駅に着く。 帰路 千畳敷(ロープウェイ)＝しらび平(バス)で駒ヶ根駅に。

地図：2.5万図“木曾駒ヶ岳” 昭文社“木曾駒・空木岳”

費用：約30,000円(帰路、JRジパング特急 利用)

申し込み：7月22日（水）までに電話、FAXでリーダーへ。

備考：バス予約先 京王高速バス予約センター03-5376-2222

《 8 月 の 山 行 計 画 》

No. 3,175 大岳沢（沢歩き入門） L五十嵐知也

8月2日（日）7：44立川発武蔵五日市行＝8：16武蔵五日市8：22上養沢行
バス＝8：50大岳鍾乳洞入口 9：00歩き出し－林道歩き50分登山口（入渓点）－
沢歩き1時間30分登山道－40分稜線－30分つづら岩－1時間30分千足バス停

歩程：5時間＋1時間30分・・・6時間30分 15：30千足バス停に着く。

地図：2.5万図“武蔵御岳”

費用：約2,500円

申し込み：前日までにCメール又は電話でリーダーへ。

No. 3,176 越後駒ヶ岳～中ヶ岳 <A> L飯田隆一

8月7日（金）8：29東京発高崎行アーバン＝8：34上野＝10：15高崎10：31＝
11：35水上11：40＝12：53浦佐13：40発奥只見行バス＝14：40白光岩 宿泊湖
山荘（1泊2食10,000円 025-795-2226）

8月8日（土）6：00歩き出し－40分湧水－1時間50分道行山－1時間20分小倉
山－2時間30分駒ノ小屋（泊）（素泊まり2,000円）

歩程：6時間20分＋2時間・・・8時間20分 14時20分小屋に着く。

8月9日（日）（サブザックで中ノ岳往復）5：30歩き出し－30分越後駒ヶ岳－1時
間天狗平－1時間20分檜廊下－2時間20分中ノ岳－1時間30分檜廊下－1時間天
狗平－1時間40分駒ノ小屋（泊）

歩程：9時間20分＋1時間30分・・・10時間50分 16：10小屋に着く。

8月10日（月）7：00歩き出し－30分越後駒ヶ岳－45分グシガハナ－3時間20分
雪見ノ松－1時間30分千之沢小屋

歩程：6時間5分＋1時間35分・・・7時間40分 14：40千之沢小屋に着く。

タクシーで浦佐駅へ。

地図：2.5万図“八海山、兔岳” 昭文社“越後三山”

費用：約27,000円

申し込み：7月30日（木）までに電話、FAX，携帯SMSでリーダーへ。

備考：駒ノ小屋は避難小屋です。避難小屋装備一式。

No. 3,177 曲り沢 L新井田晴義

8月13日立川発6:40 甲府行=8:02 甲斐大和8:10 発上日川峠行バス=8:15
下ノ平 8:30 歩き出し-30分 曲り 沢入口-1時間40分 段々ナメ滝15m-2時間
稜線1,450m 付近-40分 曲り 沢峠-40分 曲り 沢入口-1時間10分 甲斐大和駅
歩程:6時間40分+1時間30分・・・8時間10分 16:40 甲斐大和駅に着く。

地図:2.5万図“笹子”、昭文社“大菩薩”

費用:約4,500円

申し込み:8月10日(月)までに電話、FAXでリーダーへ。

備考:沢歩き装備、遡行時間約3時間30分、標高差500m、ナメ滝の連続で大きな滝はありません。

No. 3,178 飯盛山 <C> L飯田隆一

8月18日(火)7:30 新宿発あずさ3号南小谷行=9:36 小淵沢9:57=10:23 清里
10:40 歩き出し-45分 千ヶ滝-1時間45分 飯盛山-45分 平沢峠-1時間 野辺山駅
歩程:4時間15分+1時間30分・・・5時間45分 15:45 野辺山駅に着く。

地図:昭文社“八ヶ岳”

費用:約6,000円

申し込み:8月16日(日)までに電話、FAX, SMSでリーダーへ。

No.3,179 月山から肘折温泉 <A> L阪本弘二

夏の暑い時期残雪の消えた跡の長い道を肘折温泉の林道登山口まで歩きます。

8月24日(月)7:18 東京発山形新幹線「つばさ123」=10:06 山形10:27 山形東口1番乗場発酒田行バス=11:06 西川 IC11:20 姥沢行西川町営バス=12:10 姥沢 月山リフトに乗り上へ。13:00 歩き出し-2時間10分 月山 月山頂上小屋泊
TEL 090-8781-7731 一泊二食¥8,820。

歩程:2時間10分+30分・・・2時間40分 15:40 月山頂上小屋に着く。

8月25日(火)4:30 歩き出し-3時間 清川橋-1時間 念仏ヶ原避難小屋-4時間50分 赤砂山コル-1時間 林道登山口駐車場 宿の送迎車 肘折温泉「元河原湯」(日本秘湯の会) 泊 TEL 0233-76-2259 一泊二食¥12,000。

歩程:9時間50分+1時間40分・・・11時間30分 15:30 林道登山口駐車場に着く。宿の車で肘折温泉「元河原湯」へ。送迎は16:00までが限度です。時間までに間に合わなければ肘折温泉まで歩く事になります。

8月26日(水)宿の送迎車で新庄駅へ。解散

地図:昭文社“朝日・出羽三山”

費用:約50,000円

申し込み:8月7日(金)までにハガキ・TEL・FAXでリーダーへ。

備考：日本秘湯の会スタンプ帳をお持ちの方は忘れないように。当日連絡用 TEL 090-3497-7224 沢を渡る時に古い運動靴やビーチサンダルが有ると足裏が楽です。

ンブ帳をお持ちの方は忘れないように。 沢を渡る時に古い運動靴やビーチサンダルが有ると足裏が楽です。

No. 3,180 瑞牆山と金峰山（幕営） L五十嵐知也

8月26日（水）スーパーあずさ1号7：00 新宿発松本行＝7：21 立川＝7：29 八王子＝8：37 葦崎8：50 瑞牆山荘行バス（2,060円）＝10：00 瑞牆山荘 10：10 歩き出し－50分富士見平幕営地（テント設営）12：00 歩き出し－3時間30分瑞牆山往復－富士見平幕営地（テント泊）

歩程：4時間20分＋1時間・・・5時間20分 16：30 幕営地に着く。

8月27日（木）7：00 歩き出し－7時間金峰山往復－富士見平幕営地（テント泊）

歩程：7時間＋2時間・・・9時間 16：00 幕営地に着く。

8月28日（金）（テント撤収）8：00 歩き出し－2時間40分増富温泉＋1時間10分摩子往復＝3時間50分

歩程：3時間50分＋1時間10分・・・5時間 13：00 増富温泉に着く。（入浴）

15：00 発葦崎行バス（1,230円）＝16：00 葦崎

地図：昭文社“金峰山・甲武信”

費用：約12,000円（ジパング利用）

申し込み：8月19日（水）までにCメール又は電話でリーダーへ。

《 山 行 報 告 》

No.3,153 水無川中流（沢歩き入門）

女性4、男性1名 計5名

5月3日（日）快晴。気温27度の絶好の沢日和でした。新緑と清流の織りなす景観は、尾根歩きでは味わえない気持ちの良いものです。日当たりの良い場所でたっぷり休憩を取りながらゆっくりと歩きました。深い淵や急流の大岩などを避け無理をせず14時前に作治小屋下の大堰堤に到着した。予定していたこの先の上流部はとりやめ、今日はここまでで沢歩きを終了した。着替えた後、戸川林道を大倉まで歩き解散した。快晴のGW連休、バスは長蛇の列、超満員でした。

大倉歩き出し9：40－前大沢（入渓点）10：20－ソグラ沢出合11：45～12：15
－作治小屋下大堰堤14：00－大蔵15：45 （五十嵐 記）

No.3,154 権現山～大寺山

雨天の為中止しました。

No. 3,155 とっこ山・こまゆみ岳

パーティ：女性5、男性3名 計8名

5月9日(曇)。別所温泉駅からタクシーで沢山池登山口へ。10:50 歩き出し。沢沿いの新緑のきれいな登山道で植林帯をぬけ稜線に着きここで昼食にする。ここまでの道が思っていたより急登であった。ここから尾根道を登ったりくだったりしながら新緑がはじまったばかりの登山道をヤマツツジ、ヒトリシズカ等楽しみながらとっこ山に着き展望を楽しんだ。霊泉寺温泉へのくだりは急で滑落注意の標識が何処かありゆっくり歩き登山口の駐車場で送迎車に乗り今宵の宿「松屋旅館」へ。
沢山池登山口 10:50 歩き出し - 12:10 稜線(昼食タイム 12:10~12:40) - 14:10 とっこ山

(休憩 14:10~14:40) - 16:10 宮沢登山口(霊泉寺温泉口)

5月10日(日)晴。送迎車で当郷登山口へ。今日は計画を変更して当郷登山口からの往復コースにする。9:15 歩き出し。すぐに獣除けの扉を開け竹林から歩きやすい登山道になり途中水場まで20mの標識を見て林道に出て小休止。鳥居をくぐりしばらく歩くと急登になりこまゆみ岳頂上に着き昼食にする。下山は来た道を戻り当郷管社バス停で送迎車を待つ。青木村営バスは日曜日お休み。ここからみるこまゆみ岳は富士山みたいな形をしたきれいな山でした。「ミニ富士山」宿の送迎車 帰り道の途中で国宝大法寺三重塔を見物して上田駅へ。解散 二日共頂上からの展望は素晴らしく新緑もきれいで宿は親切で感じの良い楽しい山行でした。又泊まりたい!!
当郷登山口 9:15 歩き出し - 10:05 林道 - 10:15 鳥居 - 11:00 こまゆみ岳(昼食タイム 11:00~11:40) - 来た道を戻る - 13:10 当郷管社バス停

No.3,156 熊倉山(秩父)～西谷山～タワ尾根

雨天の予報の為中止しました。

No. 3,157 西上州 高反山と品塩山

パーティ：女性4、男性3名 計7名

5月16日(土)小雨後晴。西武秩父駅前で不二野家の車に乗車した時は小雨が降っており、参加者の登山意欲を失わせ「メインの山は明日の品塩山だから」と宿に直行するも天気は次第に快復。時間が遅いので宿の御主人の配慮により車で限り無く林道を登り、登山開始。急登僅かで高反山に着く。山名板と三等三角点があるだけで

展望はきかない。少し下った山ツツジの咲いている所で昼食をとり、以前下った急斜面にもテープは付いていたが、不二野家の御主人が設置したと言う標識に従って桧峠経由で下山して不二野家迄歩いた。

11 : 25 歩き出し - 11 : 50 高反山 - 11 : 55 昼食 12 : 20 - 13 : 40 桧峠 13 : 50 - 14 : 05 宿 (不二野家)

5月17日(日)快晴。今日は朝から青空で登山日和。宿の車で登山口へ。昨日の降雨もあり渡渉に苦勞する。飛び石で成功する人、濡れた人、靴を脱いで渡る人、それぞれで対岸に渡り、いきなりの急登を喘ぐこと45分で稜線に出た。この後207号鉄塔、1,121m峰を過ぎ復路の分岐を確認して1,204m峰を過ぎてから前方に品塩山を望み、岩の登り下りが続く。然しヤブ岩のため、掴まるところが有ると参加者の方が山馴れた方達なので何の不安も無く通過出来た。北峰は図根点の埋まる樹林の中で展望は無い。南峰を巻いて送電鉄塔のある展望の良い所で休むが日陰が無く暑くて長居は出来ない。南峰に登り返して昼食タイムとする。ここから分岐迄気を引きしめて岩峰を上下し、東北東の尾根に入り三角点と山名板の有るトヤノツムジを經由して鉄塔の下に出、巡視路を辿って「三岐学生の家」の前に出、すぐ下の「しおじの湯」前で不二野家の車に乗り西武秩父駅に向かった。

6 : 50 登山口 - 渡渉終え歩き出し 7 : 00 - 7 : 45 稜線 7 : 50 - 8 : 05 鉄塔 - 8 : 50 復路の分岐 - 9 : 00 1204m峰 - 9 : 35 北峰 9 : 40 - 9 : 50 鉄塔 10 : 00 - 10 : 05 南峰 (昼食) 10 : 30 - 11 : 12 分岐 11 : 20 - 12 : 15 トヤノツムジ 12 : 30 - 12 : 45 鉄塔 - 13 : 30 しおじの湯 (解散)

今回の山行は本来のリーダー高橋さんの不都合により、代りにリーダーを引き受けた為、参加の皆さんの御協力を得て、トラブルも無く、無事終了することが出来ました。特に2日間先頭を歩いて頂いた飯田さんには心からお礼申し上げます。有難うございました。又、フキ、ワラビ等のお土産付の宿にも感謝です。(佐藤(ツ) 記)

No. 3,158 親水公園と緑道を歩く

パーティ : 女性9、男性1名 計10名

5月17日(日)晴。船堀駅から高架に沿い東に歩き一之江境川親水公園に向かう。緑おおわれ静かな住宅街の中を縫うように続くせせらぎの川面を眺めれば魚の姿がチラホラ。道沿い右手に日枝神社が見えてくる。境内の本殿裏手にある小さな富士塚に登り緑道に戻ります。木洩れ日のさわやかな道をたどりバス通りに出て新川にかかる新渡橋の上に出て橋下にある新川の遊歩道をたどるがLのミスで逆方向、やがて宇喜田橋から宇喜田川公園に向かい静かな公園に着き藤棚下のベンチで昼食。細長い公園を抜け中川の土手上に出ます。荒川河口部に近い中川・荒川の雄大な流れと高速道路と緑風を楽しみ南へ。土手下に降りバス通りを歩き行船公園の中へ。小動物園・

花木・泉水などある公園はにぎやか。この先西葛西方面に歩きフラワーガーデンを目指します。わかりにくい街中をたどり環七通りの向かいにあるフラワーガーデンに着く。広々とした園内には数百本のバラ園があり甘い香りに包まれる。園内中央に円形の噴水があり子どもが水遊びに夢中です。家族連れでにぎやかな公園を後にバス停へ。

船堀駅歩き出し 10:10ー之江境川公園 10:30ー日枝神社 10:45~55ー新渡橋 11:00ー宇喜田川公園ー12:00~30ー土手上 12:40ー行船公園 13:10~25ー西葛西 13:45~14:00ーフラワーガーデン 15:05~30ー環七通りバス停 15:40 時間の都合により解散。 (中神 記)

No.3,159 滝子山 <A>

パーティ：女性7、男性2名 計9名

5月23日(土)晴。初狩を8:30に歩き出した。道標に従い藤沢川沿いの道を北に向い子神社から山道に入った。他に登山者の姿は無くコースを独占した感じなのでオシャベリは絶え間なく続く。百反刈山の手前から富士山がきれいに見えていた。殿平と進みここで方向を北西に変えるが急に倒木が多くなり道が悪くなった。鞍吾山近くへの最後の登りは急であった。131石標で大休憩とし昼食にした。鞍吾山を空身で往復。4等三角点があった。一路滝子山に向かうが依然として倒木が多く潜ったり、またいだりで時間が掛かる。途中の送電鉄塔の所に熊蜂飛んでいるので刺激しない様にソーッと通過。1250mのピークで休憩。御正人ノタルから繰り返し急登と岩場が現れた。かなり疲れて滝子山東峰に到着した。荷物を置いて滝子山を往復した。滝子山には1610mと1620mの標識が立っていた。東峰の三角点が1,590.3mであるので1610mが正しいような気がする。ここでコースを変更し一般道を初狩駅に直接下る事にした。歩きやすい道を順調に下り1100mの立河原への道を右に分けた。最近できたという男坂、女坂は女坂を行き、途中から沢沿いの道になり林道に出て初狩駅に到着。皆さんよく頑張ってくれました。今回浜立尾根に行けなかったので来年再度行きたいとの希望が出された。

初狩駅8:30歩き出しー子神社8:55ー百反刈山9:45ー殿平10:05ー鞍吾山11:30~12:00ー御正人ノタル13:25ー滝子山東峰15:00ー滝子山15:10ー東峰出発16:00ー檜平16:15ー立河原への分岐16:45ー林道18:00ー初狩駅16:25 (飯田 記)

No.3,160 小石川後樂園から小石川植物園ウォーキング

パーティ：、女性11、男性2名 計13名

5月26日(水)晴。飯田橋駅から9:50に歩き出した。今日は猛暑日になる予報なので水分を取りながら歩く。小石川後樂園をそれぞれ1時間ぐらい散策。アヤメ、

ハスの花が盛りで多くの人が写真を撮ったり絵をかいたりしていた。此処は水戸徳川家の上屋敷の庭園で三つの池を中心とした池泉回遊式庭園である。木が多いので、それほど暑くなく回れた。ついで伝通院に行く。此処は徳川家康の生母於大の方の菩提寺なので手入れが良くされている。この日も数人の職人さんが入り仕事をしていた。次に今日最後の訪問地である小石川植物園である。ここは東大付属の植物園で植物学の教育、研究を目的とした教育実習施設です。大きな桜の木があるソメイヨシノ林で昼食とした。園内は瀬川さんの説明で珍しい木を見て歩いた。ハナキササゲ、タイザンボク、ヤマボウシ、ハナショウブが咲いていた。園内は大木が多いのであまり暑くなかった。都内のウオーキングとしては天気も良いし気候も良いしで気持ちが良い一日であった。植物園を出た所で茗荷谷駅組と白山駅組に別れるので解散した。

飯田橋歩き出し 9 : 50 - 小石川後楽園 9 : 55 ~ 10 : 55 - 伝通院 11 : 20 ~ 45 - 小石川植物園 12 : 00 ~ 14 : 20 (飯田 記)

《 お 知 ら せ 》

☆ 9月の山行予告

9月9日(水) ~ 12日(土) 光岳(幕営) <A> L新井田晴義

☆ 次の方が入会しました。

☆ No. 3,171 立山から弥陀ヶ原 の申し込みを7月17日(金)までに変更します。

☆ 8月の役員会は8月5日(水)練馬区役所19階1905室18:00~20:00です。

☆ 9月の山行計画及び山行報告を6月30日(火)までに飯田まで提出して下さい。